

Cleaning

ファイバーコア ポスト システム 関連製品

ファイバーコアポストシステム、ビルドイットFRによるレジン支台築造をより確実にするために

確実な接着を実現する第一歩は、ポスト孔の清掃から

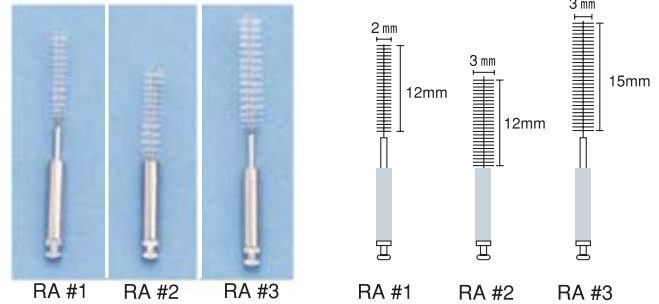
ポスト孔清掃用ブラシ

MY POST BRUSH マイポスト ブラシ



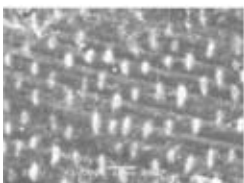
マイポスト ブラシ 各サイズ12本入 標準価格¥3,000(税別)

プロビジョナルレストレーションの装着時に用いるテンポラリーセメントや、根管充填後の仮封材の残留はレジン支台築造の接着に大きく影響を及ぼします。**マイポスト ブラシ**は、お手持ちのコントラに装着しポスト孔内を低速回転清掃することで、スピーディーに接着阻害因子を取り除くことができます。

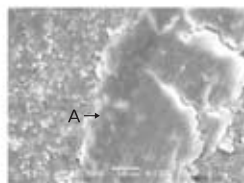


参考データ

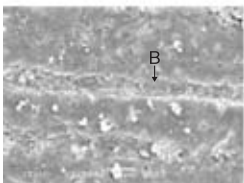
●各種清掃方法における象牙質表面のSEM像 (ポリカルボキシレートセメント使用)



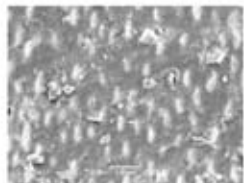
仮着操作、清掃を行わない場合の象牙質表面。スメア層が存在し、象牙細管の開口も認められていない。〔図1〕



エキスポローラーのみによる仮着材除去後の状態。〔図2〕



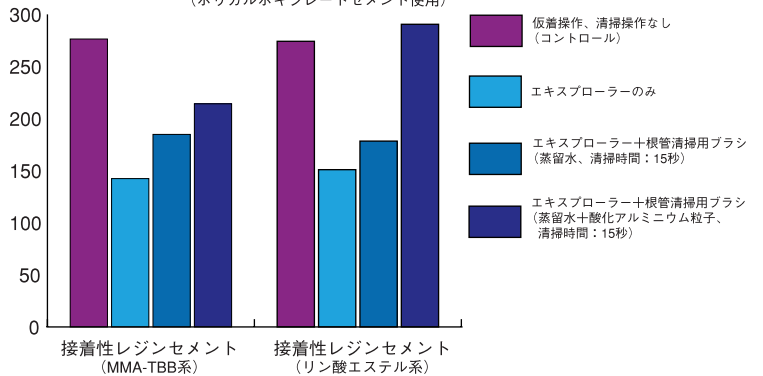
エキスポローラーによる仮着材の除去後、根管清掃用ブラシにより15秒間清掃(蒸留水)。〔図3〕



エキスポローラーによる仮着材の除去後、根管清掃用ブラシにより15秒間清掃(蒸留水+酸化アルミニウム粒子)。〔図4〕

図2、図3共に仮着セメントの残留が認められ、特に図2ではエキスポローラーが触れていない部分に多量の仮着材(矢印A)、図3では根管清掃用ブラシによるものと思われる溝(矢印B)が認められる。図4では図2及び3と比較して仮着材の残留が少なくなり、清掃効果の向上が認められた。

●各種清掃方法における引き抜き強さ (ポリカルボキシレートセメント使用)



金属製既製ポスト(直径1.2mm)に平均粒径50 μ mの酸化アルミニウム粒子で10秒間サンドブラスト処理を施し、MMA-TBB系及びリン酸エステル系の接着性レジンセメントにてポスト孔に接着後、引き抜き試験を行い、清掃方法による引き抜き強さを測定した。

MMA-TBB系及びリン酸エステル系レジンセメント共にエキスポローラーのみの結果がコントロールに比べて顕著に低い値を示したが、根管清掃用ブラシを用いた2種の清掃方法では、一部コントロールより低い値を示したが統計学的な有意差は認められなかった。

※本実験で用いた酸化アルミニウム粒は実験用であり、口腔内での使用はできません。口腔内で用いる場合は市販の歯面清掃材等をご使用ください。

阿部 菜穂. 仮着材使用後のポスト孔における各種清掃方法による仮着材除去効果の評価. 補綴誌 J Jpn Prosthodont Soc 47: 28-37, 2003より引用

臨床例

臨床写真ご提供: 鶴見大学歯学部歯科補綴学第2講座 坪田有史 先生



マイポストブラシのご注文は: **ペントロン ジャパン株式会社**

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17 レ・ジュ大井町 5F-6F
TEL.03-5746-0316 FAX.03-5746-0320

届出番号:08B3X100070001000号
製造元:株式会社 背戸製作所